Public Relations
広報 つべつ
http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/

今月の表紙　　小学１年生初給食 ～ 明日の給食も楽しみ！初めての給食をお腹いっぱい食べました！

第５次津別町総合計画策定審議会

地域担当連絡員が変わりました

まちの話題
　７年連続全国大会出場！活汲小中学校が銀賞獲得

温故知新
飴の製造を一生の仕事に
緑町　松田　光夫さん

2009.5
NO.557

私たちが担当します

地域担当連絡員の担当職員変更のお知らせ

平成２１年４月１日の人事異動に伴い地域担当連絡員の配置を下記の通り変更となりましたのでお知らせいたします。

自治会単位で、地域が抱えている問題、個人的に制度などについてもっと知りたい、教えてほしいということがありましたら直接担当員に電話をください。

幸町・本町

鈴木悦郎
特養園長
☎76－3205

大野功二
津別消防署副署長
☎76－2189

西町・東町

中山孝一
津別消防署長
☎76－2189

江草智行
保健福祉課主幹
☎76－2151 内線224

新町・旭町１

椛木義樹
学校教育課長
☎76－2151 内線270

旭町２・旭町３

土井玉記
会計課長
☎76－2151 内線203

柏町・高台町

細川順市
議会事務局長
☎76－2151 内線265

達美町・緑町１

房田敏彦
総務課主幹
☎76－2151 内線207

緑町２・緑町３

長良英俊
住民生活課長
☎76－2151 内線213

共和２・共和３

酒井　操
産業課長
☎76－2151 内線256

共和４・豊永２

石川清治
社会福祉協議会事務局長
☎76－1161

豊永３・豊永４

金一　昇
行政経営推進室長
☎76－2151 内線246

清野敏幸
特養主幹
☎76－1300

東達美・達美

石橋吉伸
企画財政課主幹
☎76－2151 内線238

西達美・上最上・下最上

山口善勝
住民生活課主幹
☎76－2151 内線214

高台1・高台2・豊永1

鈴木　勝
建設課主幹
☎76－2151 内線245

下美都・上美都・上里

深田知明
産業課主幹
☎76－2151 内線257

双葉・沼沢・本岐市街・本岐２・木樋・二又・大昭

林　伸行
総務課長
☎76－2151 内線206

徳田博一
社会教育課長
☎76－2713

共和1･恩根1･恩根中央

鴇田憲治
保健福祉課長
☎76－2151 内線227

東岡・活汲１・活汲３・活汲中央・岩富

上野安男
建設課長
☎76－2151 内線247

布川･相生中央･相生２

斉藤善己
企画財政課長
☎76－2151 内線238

地域からの連絡などは連絡員に直接電話をしてください。

地域担当連絡員制度についてのお問い合わせは
役場住民生活課 ☎７６－２１５１内線２１４

第５次津別町総合計画策定審議会
『今後の計画策定作業の進め方』と『基本構想（素案)』について審議

４月22日に第10回策定審議会が開催され、今後の計画策定日程を定めるとともに、「津別町まちづくり基本構想（素案)」について、9つの部会に分かれてグループ討議が行われました。

「まちは舞台、主役は町民」の基本構想については、５月中に審議会としての案をまとめ、６月以降、町民の皆様からの意見募集の取り組みを行うとともに、意見交換会を開催し、今後10年間の「まちづくり基本構想」を仕上げていくこととしました。

審議会としての基本構想（案）に対する意見募集は、冊子を全戸に配布するとともに、町のホームページに掲載し、６月１日～19日までの間としました。また、意見交換会は、中央公民館と活汲、本岐、相生の各集会所を会場に、６月中旬の開催を目指すこととし、これらの詳細については、全戸配布の冊子をもって周知を行うこととしております。

今後の計画づくりの進め方としては、実行計画では、各部会の企画ごとに、人、もの、自然、ネットワークなどの生かす資源をはじめ、担い手や運営方法を明確することとしました。３つの戦略プロジェクトに関しては、統一テーマとして「デザインアップ」「チャンピオン工房の育成」「まち全体のブランド化」の方向が確認されました。また、具体的なプログラム作成に向けて調査検討を行うため、審議会と役場職員の混成によるプロジェクトチームが、次のとおり設置されました。（敬称略）

◎中心市街地活性化：渡辺直樹（リーダー)、鍛冶博光、曽根教勝、高橋以明、富田沙智子、長野三恵子、星屋好春、松平範慶
［役場職員：椛木学校教育課長、加藤主任、大矢根主任、土田主事］

◎地場産業活性化：矢作芳信（リーダー)、斉藤光雄、迫田浩司、谷智博、　■実紀雄
［役場職員：林総務課長、栗山主査、藤原主査、近野主査］

◎まちづくりセンター：蓮井和一（リーダー)、植松彰、勝谷博夫、田中四郎、新鞍忠信、山内浩子
［役場職員：長良住民生活課長、石川(篤)主査、伊藤(泰)主査、中橋(正)主任］

今回の審議会で討議された「津別町まちづくり基本構想（素案)」の概要項目は、次のとおりです。

① はじめに ― 最大の資源は、町民6000人の「意思」と「行動力」である
② 町は舞台、町民が主役 ― 自治の先駆的モデルへの挑戦
③ 津別の潜在力を見極める ― 比較的安定した三大基幹産業がある。豊かな景観と自然資源がある。食･木などの固有の文化がある。チャレンジ精神が旺盛で、自主的な地域作りの蓄積もある
④ 津別が直面する主な課題と今後の展開方向 ― 策定審議会討議を受けて示された診断より
⑤ これから取り組むまちづくりのテーマ ― プラス面を最大に活かし、マイナス面を克服するためのテーマとして
⑥ 田園工房のまち・つべつを目指して
⑦ 三つの戦略的プロジェクトを構想する ― 中心市街地活性化、地場産業活性化、まちづくりセンター

【次回の第11回策定審議会について】

日　時：平成21年5月18日（月曜日）18：30～　　場　所：津別町中央公民館

公開開催の策定審議会です。町民皆様の多数のご来場をお待ちしております。なお、これらの計画づくりの概要などについては、引き続き広報や町のホームページに掲載していくこととしております。

問い合わせ先　総合計画策定審議会事務局　☎76－2151内線241

私たちが担当です

4月から職員の配置が変わりました。お気軽に声をかけてください。

1階

津別町社会福祉協議会に派遣
総務課主幹 石川清治

総務課

町長室
- 町長 佐藤多一
- 副町長 佐藤正敏

行政経営推進室長 金一昇
総務課主幹 房田敏彦
総務課長 林伸行
電話交換

電算推進
- 主査 松本

管財契約
- 主査 船木
- 主査 竹治
- 主査 大矢根
- 主任 伊藤(玲)

庶務・防災・選管
- 主査 伊藤(泰)
- 主任 土田(直)

住民生活課

住民生活課主幹 山口善勝
住民生活課長 長良英俊

住民活動・交通
- 主査 前田
- 主査 成田
- 主任 榎
- 主任 開沼

- 主査 中川
- 主査 松木(幸)

- 主査 青柳
- 主査 伊藤(同)
- 主査 仁部
- 主事 宮田

環境衛生　収納　税務

林業研修会館へ

応接室

戸籍・年金
- 主査 山田(新)
- 主査 武田(真)
- 主査 佐藤(み)

（案内窓口）

保健福祉課

保健福祉課長 鴇田憲治
保健福祉課主幹 江草智行

- 主査 松橋(正)
- 臨時職員 柳澤
- 主査 松木(美)
- 主査 平河

- 臨時栄養士 橋本(亜)
- 臨時栄養士 武田(み)
- 保健師 織田
- 主査 林(淳)
- 保健師 泉
- 保健師 石崎

- 主査 小野(淳)
- 主査 郷古(康)

- 主任 樋口
- 主任 相内

国保・後期高齢者医療　健康推進　介護保険

女性トイレへ

居宅介護支援事業所

福祉
- 主事 佐々木
- 主査 小野寺
- 主査 安瀬
- 主査 石川(勝)

- 臨時職員 笹谷
- 保健師 向平
- 保健師 丸尾(美)
- 主査 山田(英)

地域包括支援センター　西口

2階へ　男性トイレ

東口

印刷室　物品庫　2階へ

会計課

会計課長 土井玉記

- 主査 大門
- 主任 金融機関 石田

ロビー

正面玄関

2階

企画財政課

企画財政課長 斉藤善己
企画財政課主幹 石橋吉伸

- 主査 横山
- 主査 斉藤(昭)
- 主任 丸尾(達)
- 主任 菅原
- 主査 山田(志)

企画政策　広報統計　財政

- 主査 千葉
- 主査 梶原
- 主事 石川(佳)

地域振興

林業研修会館へ

建設課

建設課主幹 鈴木勝
建設課長 上野安男

道路・河川・バス
- 主査 栗山
- 主査 谷津
- 主査 佐藤(美)
- 主査 近野
- 主査 阿部(勝)
- 主査 今西
- 臨時職員 樫原

上下水道
- 主査 小野(敏)
- 主査 工藤
- 主任 松木(紀)
- 主任 迫田

住宅・公園
- 臨時職員 尾形
- 主査 浦田
- 主査 今井
- 主任 加藤(端)

産業課

産業課長 酒井操
産業課主幹 深田知明

林政・商工観光
- 臨時職員 成田
- 主任 渡辺
- 主査 小泉(政)
- 主査 藤原
- 主査 好岡
- 主査 竹俣

農業委員会

農業委員会事務局長（産業課長兼務）

農政・畜産・農業委員会
- 主査 五十嵐
- 主事 田屋
- 主事 土田(慎)
- 主査 中西
- 主査 篠原
- 主査 田中

設計図書室

議事堂へ

1階へ　コピー室　階段

書庫　喫煙室　1階へ

庁舎以外の課・担当

◎特別養護老人ホームいちいの園　園長　鈴木悦郎
※特養　（主査）川口（昌）・土井（ゆ）・山田（善）・（主任）小泉（春）・中田・蒔田・山本・平上・梅津・郷古（恵）・島田・荒川
※デイサービス　主幹　清野敏幸
◎町営バス車庫（主任）佐藤（敏）・村形・辻・秋山・長瀬・松木（繁）・川口（徹）
◎除雪センター（主任）小早川・窪田・小泉（樹）・伊藤（敏）
◎津別消防署　署長　中山孝一　・副署長　大野功二

庁舎以外の課・担当

◎教育委員会（議事堂１階）教育長　阿部博道・学校教育課長　椛木義樹
※総務・学校教育　（主査）竹内・（主任）斉藤（尚）・北本・高橋
※学校給食　（主査）橋本・〔（栄養士）山家〕
◎議会・監査事務局（議事堂２階）議会・監査事務局長　細川順市
※議会・監査（主査）石川（篤）・（主任）中橋（育）
◎中央公民館　社会教育課長　徳田博一
※社会教育　（主査）松橋（美）・宮脇・（主任）谷口
※児童館　（主査）森井・〔（教育相談・生涯学習アドバイザー）豊福〕
〔（児童館教育指導員）百瀬〕
※社会体育　（主査）金野・伊成・（主任）石川（波）・中橋（正）

7年連続全国大会出場！
活汲小中学校が銀賞獲得

3月29日に東京江戸川区総合文化センターで行われた第30回全日本リコーダーコンテストで活汲小中学校が、小学生の部、中学生の部の合奏でそれぞれ銀賞を受賞したことを受け、4月1日に町長室で受賞報告会を行いました。報告に訪れた細川夏歩さん（現高校1年生）は「緊張よりも楽しんで演奏できました」。細川萌さん（現中学1年生）は「演奏することで精一杯でした。全国大会の舞台に立ててうれしかったです」と報告しました。佐藤多一町長は「これからも応援します。来年に向けてがんばってください」と激励の言葉を贈りました。

酪農業に新たな人材を！
田舎で働き隊が津別で研修

朝の搾乳作業や餌やりも行いました

3月20日から3月29日までの10日間農村地域の人材を見出そうと「田舎で働き隊」事業が津別で行われました。3月26日には5人が枝払いを体験。既に数回経験していることもあり、慣れた手つきで枝打ちを行っていました。この研修に参加した松山さんは「まず津別の人は優しくて楽しかったです。研修に関しては1週間しか農村体験が出来なかったので1年の流れを知りたいです。機会があれば移住して第1次産業の振興に努めたいです」と話してくれました。また、研修に参加した女性は「第1次産業を通じて『食』に関する仕事に就きたいです」と話していました。

恩根・相生で町有林の枝打ちを体験しました

town topics

まちのわだい

今年もリサイクルプラザが開始！
リサイクルで資源を有効活用

ゴミの減量化と有効利用を図るため、各家庭で使用した食用油や古衣料の回収が4月18日から旧ケイニット跡で始まりました。津別町環境衛生推進協議会が対応する中、廃食用油170リットル、古衣料165kgが集まりました。

今年も回収は10月までの毎月第3土曜日に行われ、持ち込まれた方には廃食用油をリサイクルした手作り石鹸が無料で配られます。また、状態がよい再使用（リユース）品については秋のふれあい広場で販売されることとなっています。

交通安全の誓いを新たに

4月8日、町民会館で津別町交通安全推進町民大会が開催されました。

大会では、交通安全に関する標語コンクール優秀作品の表彰が行われ、鹿中千愛さん、松木真衣さんら10名の表彰が行われ、佐藤多一町長より表彰状と記念品がおくられました。

6月に町内における事故死ゼロの日が、千日を迎えます。「交通事故死ゼロ日運動」の目標達成の確認と自治会連合会、自治会婦人部連絡協議会、老人クラブ連合会、建設業協会、地区運転者協会代表者の決意表明で誓いを新たにしました。最後に美幌警察署の相馬洋地域交通課長より6月1日施行の改正道路交通法の説明、安全講和が行われました。

市街地区で春の道路一斉清掃
冬の汚れを一掃しました

4月19日に市街地の春の道路一斉清掃が行われました。（一部自治会は17日と18日に実施）この運動は、津別町自治会連合会が市街地の自治会に呼びかけ、住民の方や事業所の協力をいただき実施しているものです。

4年目を迎える今年も昨年と同じ1200人の協力をいただき、集まった土砂は6トン、ゴミは1.1トンとなりました。参加者からは「道路がきれいになり、経費も削減できるし、地域の人たちの顔が見れて連帯感も生まれる」との話がありました。

「乾燥時期に気をつけて！」
園児らが火災予防を呼びかける

4月18日、春の火災予防運動にあわせて防火パレードが行われました。消防署前で行われた出発式では佐藤多一町長が「温暖化もあり乾燥する月が増えており、山火事が起きています。オーストラリアで起こった山火事では100人以上の方が亡くなっています。津別でも4月中旬に民家で火事がありましたが、火災警報器を取り付けていたことで、火災に気付いたという事例もありますので、火災警報器のPRもよろしおねがいします」と挨拶しました。パレードには総勢108人が約1時間火災予防を呼びかけていました。

小さな子どもの安全を！
建設産業団体から手旗を寄贈

4月3日、建設産業交通安全推進美幌支部（蓮井和一支部長代理）が、子ども達の交通安全に役立ててほしいと交通安全手旗150本の寄贈に教育委員会を訪れました。4年前に津別建設業協会からいただいた交通安全手旗の劣化や紛失があることから今回の寄贈に至りました。この手旗は町内19ヵ所に設置されることとなっており、阿部教育長は「子どもたちの交通安全のために寄贈いただきありがたいです。これを機会に学校全体で交通安全に対する再確認も行っていきたい」とお礼を述べていました。

「メタボ」について正しい知識を知る
健康はつらつ講演会開催

3月27日、中央公民館で健康はつらつ講演会（津別町赤十字奉仕団、津別町自婦連共催）が行われ、参加した60人が「メタボ」について学びました。

まず、津別町の石崎佐枝子保健師が「メタボから始まる健康生活」と題して町が行っている検診への取り組み状況や現状の報告、メタボにならないための正しい食事方法などを紹介、説明しました。

続いて津別病院の東直樹副院長が「メタボリック症候群と成人病」をテーマに「メタボ」から大病を引き起こすメカニズムや、治療法等について講演されました。最後に「メタボリックの予防を含めて検診に行くことは大切です」と呼びかけていました。

今年から津別にお世話になります！

宮田　望　さん

みやた　のぞむ　さん／昭和６１年１２月生まれ
津別町役場に勤務／豊永

青春 くるーずあっぷ

今年の4月から津別町役場の職員となり税務収納グループで働く宮田望さんにお話を伺いました。

現在の仕事は確定申告の入力や住民税の処理などを担当。

宮田さんは北見市出身で南中学校、北見北斗高校へ進学。高校では陸上部へ所属し、5千mや3千m障害など長距離を専門に走っていたそうです。大学は国立鹿児島大学へ進学し、理学部の物理科学科で理論物理学などを学んでいたそうです。また、中学時代から続けているギターを弾きたく軽音楽部へ所属。『くるり』や『UA』、『オアシス』などのコピーバンドをしていたそうです。

趣味はランニングと音楽。「走ることは好きなので、今後も挑戦し、楽しみたいです。休日にはドライブしながら『ウィーザー』というアーティストの音楽を聴いたり、家でギターを弾いて楽しんでます」と話します。

宮田さんの目標を伺うと「早く仕事を覚えて、もっと津別を知っていきたいです。」と話してくれました。

健康いきいき

水中運動で介護予防

足腰の健康を維持するために、何か心がけていることはありますか？

歩くこと、家事や仕事、スポーツなど、体力維持のためには色々な方法があります。しかし、年齢を重ねていくと、思うように身体を動かせなくなったり、痛みを伴う場合には歩くことさえ辛く感じます。

そこで今回は、誰でも無理なくできる「水中運動（プールを使った運動）」についてご紹介します。

水中運動の効果

①水温～水には大量の熱を吸収し、蓄え、放出する性質があります。32℃前後の水中にいると、体の表面では冷却と熱の移動が頻繁に行われることになり、そのため、身体の新陳代謝が高まり、血管や心臓などの循環器系に良い効果をもたらします。水中運動後の血圧が低くなるのがその影響です。

②浮力～水の中では浮力が加わり、身体が軽く感じます。肉体的な緊張だけでなく、精神的にもリラックスさせる効果があります。

③水圧～水の圧力は、血液やリンパなどのうっ血状態に対して効果的です。血行促進は、むくみの解消にもつながります。

④抵抗～水の中で身体を動かすと、必ず水の抵抗を受けます。これは筋力トレーニングに効果的です。

プールを活用しましょう

水中運動は、浮力や抵抗などの効果で、身体に負担をかけずに筋力やバランス能力を付けることができるので、特に高齢者には最適です。日ごろの運動に加え、時には町のプールを利用して、体力増進、転倒しにくい身体づくりをしませんか。

町では、足腰の痛みなどでお困りの65歳以上の方を対象に『転倒予防教室（プールを利用した運動）』を6月から開催します。詳しくは、今月号の折込チラシをご覧ください。

お問い合わせ先　地域包括支援センター　☎７６－２１５８

温故知新

【373】

飴の製造を一生の仕事に

松田　光夫　さん

まつだ　みつお　さん／昭和８年４月、北見で生まれる／７６歳／緑町在住

津別町に本社があるロマンス製菓㈱は、新鮮な材料で作られたバター飴、ホワイトチョコレート、べっこうアメ、甘酒ソフトキャンディ、生キャラメルなどのお菓子の製造で全国的にも有名で、海外にも進出し愛されている。

戦後の混乱期、昭和22年、松田さんが中学2年生のときに、父親が縁があって美幌町から津別町の柏町に移り松田製飴工場を開業されたのが会社の前身、始まりである。当時は、「家内労働で飴の製造を親父に任されました。でん粉は統制品で、思うように手に入らない時代で、中学校から帰宅後は、でん粉にモヤシを入れ賃加工して飴を作りました」子供のころは、「忙しくて、学校の宿題も出来なかったよ。始めた頃は、盆と秋祭り、正月の、年間15日位しか休みがなかったが、面白いように売れて、一生これに取り組もうと決心しました」と昔を振り返る。

その後、「資金、経営的に大変な時もありましたが、兄弟3人が加わり、皆で力を合わせ協力し、会社も大きくなりました」と話された。昭和57年、達美に新工場が完成し、社長に就任。

工場の生産設備の仕組み、操作に関しては大変詳しく、溶接はプロ級で、暖房製作やラインの改良・改造の自動化などに携わり、生産性の向上を図られた。

平成10年、65歳で退職し第一線を退き現在に至る。

「頑固で徹底した凝性（こりしょう）」と語る松田さんの趣味は多彩である。パソコンは、部品を購入し組み立てる。家庭菜園は、種から苗をつくるこだわりがある。冬はスキーで、60歳の時に町内の人から誘われて、白銀の世界に魅了される。また、海の船釣りは「仲間と一緒に、楽しめたらいいので、釣れなくてもいいですよ」と話すが、名人級の腕前である。

何ごとにも研究熱心で、挑戦する日々がこれからも続く。

暮らしを支える 税

町税の納付は口座振替制度のご利用を

町の税金は、北見信金津別支店（役場派出所、本店及び各支店）、網走信金津別支店、津別農協、北洋銀行美幌支店、北海道内全てのゆうちょ銀行（郵便局）で納付することができます。

『日中は仕事等で金融機関に行くことができない』、『納付を忘れてしまう』等の方は、口座振替制度のご利用をお勧めします。この制度を利用すれば金融機関の預金口座から振替によって納税することができますので、金融機関に行く手数が少なく、納付を忘れてしまうこともなく大変便利です。

手続きは、口座振替をする口座の印鑑、預金通帳と納税通知書を持参して町の税金を納めることのできる各金融機関で手続きをして下さい。振替口座の変更がなければ毎年手続きをする必要はありません。

なお、口座振替の手続きされた日によっては、直後の納期限に間に合わない場合がありますので手続きの際には金融機関にご確認をお願いします。

5月は固定資産税第1期、軽自動車税の納付月です。
納期限は6月1日（月）です

お問い合わせ　☎76－2151　税務担当（内線 220・221）
収納担当（内線 218）

information お知らせ インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。
地域振興グループ　☎　76－2151
FAX 76－2976

身体障害者の方の軽自動車税減免申請について

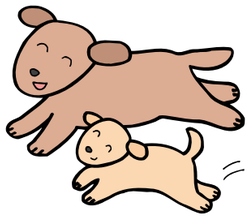
身体障害者、精神障害者で歩行が困難な方が所有する軽自動車など（身体障害者で年齢18歳未満の方や精神障害者と生計を一にする方が所有する軽自動車などを含む）で必要と認められるもの（1台限り）や、構造が身体障害者の方が利用するための軽自動車などは申請により減免されます。
手続きには、身体障害者手帳、運転免許証、送付された納税通知書、印鑑を税務担当まで持参して、納期限の7日前までに申請してください。
問い合わせ先　役場税務担当
☎76－2151内線220

園児などの通園にバス代を全額補助

町内の保育所や幼稚園にバスで通う未就学児童の交通費を全額補助しますので該当する方は次の方法で申請してください。
対象者　町内に住む3歳以上で、1人で通うことができる子どもの保護者の方
補助額　定期乗車券の運賃に相当する額
申請方法
①町営バス利用の場合…申請書を役場福祉担当に提出してください。内容を確認した後定期券をお渡しします。
②民間バス利用の場合…購入した定期券を、申請書と一緒に提出してください。後日、補助金をお支払いします。
申請先　役場福祉担当
☎76－2151内線234

狂犬病注射はお済みですか

4月に実施した犬の登録と狂犬病予防注射を済まされていない飼い主の方は、2回目を次により行いますので、必ず予防注射と登録を済まされますようお願いします。
日時・場所
5月24日（日）
9時00分～9時30分　旧共済組合前（旭町）
9時40分～9時50分　活汲消防前
10時10分～10時20分　本岐消防前
10時50分～11時00分　相生消防前
登録料　3000円
みの場合は不要）
注射料　3040円
問い合わせ先
役場　環境衛生担当
☎76－2151内線215



地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。
内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

◎自転車盗難事件発生！
3月中、美幌町内の店舗前敷地で、買い物客の自転車が盗難に遭う被害が発生しています。

◎店舗荒らし・事務所荒らし事件発生！
3月中、店舗や事務所が夜間に荒らされるという被害が2件発生しています。

◎銃刀法が改正され禁止の刃物が増えました！
本年1月5日、銃刀法が改正され刃渡り5.5センチメートル以上の両刃の刃物（背の部分にも刃がついているもの）が所持禁止となりました。現在お持ちの方でも、本年7月4日までに警察署などに廃棄依頼をすれば罪にはとわれません。身の回りに、該当する刃物や不要なナイフがありましたら警察にご相談ください。

交通安全情報

自転車のマナー守っていますか？

暖かくなり、児童生徒や高齢者の自転車姿を多く見かける季節となりました。
道路交通法では、自転車は『その他の車両』とされ、違反者に対しては、厳しい罰則規定があります。
自転車でもっとも多い違反行為は次のとおりです。
①夜間における無灯火運転
②飲酒運転
また、自転車での走行については危険防止のために極力歩道を通行しましょう。
ただし、歩道はあくまでも歩行者のためのものであることを自覚し、注意して走行しましょう。
この他にも、安全に使えるように、使用前の点検整備をする等、注意すべき点はたくさんあります。
「交通ルール」と「守るべきマナー」を忘れずに、交通安全を推進しましょう。

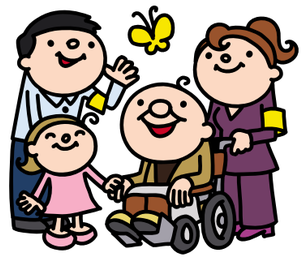
住民生活グループ
☎ 76–2151

町民植樹祭を行います！

今年も次のとおり植樹を実施しますので、町民の方の参加をお願いします。
開催日　5月10日（日）
植樹場所　共和町有林内（火山灰採取場付近）
集合時間　午前9時00分
集合場所　役場正面玄関前
持ち物等　軍手、スコップ、長靴、作業ができる服装
※バスで現場へ向かいます

特定疾患・腎機能障害者の通院費の補助

特定疾患、腎臓機能障害のある方の通院費を補助します。
対象者
①特定疾患の方…津別町に在住で、特定疾患医療受給者証または、特定疾患々者認定書の交付を受けている方と、その介護者の方
②腎臓機能障害者…津別町に在住で、腎臓機能障害者で身体障害者手帳の交付を受けている方と、その介護者の方
補助額　利用したJR旅客運賃、一般乗合バス運賃の自己負担分の2分の1以内（最も経済的な通常の経路）
申請方法　申請書に記入のうえ、役場福祉担当☎76－2151内線234まで提出してください。



人権擁護委員さんをご紹介します

本年4月1日付で『細川サチ子』さんが人権擁護委員に委嘱されました。
このことから、津別町の人権擁護委員は『修田建恵』さんの2名です。人権擁護委員の職責は次のとおりとなっております。
1 自由人権思想に関する啓もう及び宣伝をなすこと。
2 民間における人権擁護運動の助長に努めること。
3 人権侵犯事件につき、その救済のため、調査及び情報の収集をなし、法務大臣への報告関係機関への勧告等適切な処置を講ずること。
4 貧困者に対し訴訟援助その他その人権擁護のため適切な救済方法を講ずること。
5 その他人権の擁護に努めること。
人権問題についてご相談がありましたら、左記担当までご連絡ください。
問い合わせ先　役場　住民生活グループ
☎76－2151内線216

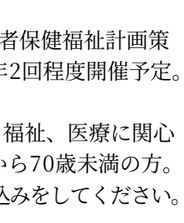
「町民団体協働の川づくり事業」

■事業の概要
北海道が河川を管理する上で、必要と判断する区域の草刈や伐採作業を沿川の自治会や河川愛護団体などのみなさんに行っていただき、実施いただいた面積に応じて費用をお支払するといったものです。
問い合わせ先
役場 道路・車両グループ☎76－2151（内線249）

人づくり研修への参加を募集しています！

～自主的な研修（文化・福祉・産業など）を応援します！～

助成額　上限80,000円
（対象経費の50%以内）
対象者　18才以上の町民の方
研修先　国内（道内除く）
締切日　6月1日（月）
申し込み・問い合わせ先
役場 地域振興グループ☎76－2151 内線242



広報4月号の訂正とお詫び

広報4月号4ページに掲載しました「今年度の主な事業」の中の事業費の金額に誤りがありましたので下記の通り訂正いたします。関係者の皆様にはご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

ファミリースキー場施設整備事業
1214万円→199万円

津別町の介護保険・高齢者福祉についていっしょに考えていただける方を募集します

平成12年4月から介護保険制度が始まり、町では第4期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成21年から23年まで）を策定しました。この制度を町の実情や特性に合ったより良い制度にするため、住民の方の意見をいただきたいとの考えから、2人の方については公募により参加をしていただいています。
町の高齢者福祉サービスや、高齢者介護に関する問題など介護保険制度について、日ごろ考えていることがありましたらぜひご応募ください。
募集職種　介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画策定委員会委員。委員会は年2回程度開催予定。
募集人員　2名（委員任期は2年）
募集資格　津別町に在住し、保健、福祉、医療に関心のある方。年齢は40歳から70歳未満の方。
応募方法　下記グループに直接申し込みをしてください。
応募期日　5月15日（金）まで
問い合わせ先　役場介護福祉グループ☎76－2151

information お知らせ

年金ミニ知識

問い合わせ　戸籍・年金担当
☎ 76－2151　内線 222

「ねんきん定期便」が届きます

オレンジの封筒に注意！

国民年金および厚生年金に加入している方に、４月から「ねんきん定期便」が送られます。この定期便のポイントは次のとおりです。

■定期便とは何？

年金加入者に対し、保険料納付実績や年金額の見込みなど、年金に関する一人ひとりの情報を分かりやすくお知らせするもので、毎年の誕生月に送られます。（年金を受給されている方には届きません）

■記録に誤りがある可能性も？

年金の記録もれや誤りがある可能性のある方にはオレンジ色の封筒が届きます。それ以外の方には水色の封筒でお送りします。

どちらの封筒を受け取った場合でも「年金加入記録回答票」が同封されています。必ず内容をご確認の上、誤り等があれば回答してください。

持ち家建設奨励金制度をご利用ください

津別町内に定住するため、床面積80㎡以上の住宅を新築する人、または新築住宅を購入する人に対し、持家建設奨励金が交付されます。

この制度は、過疎化の防止と定住者の拡大を図り、活力ある町づくりを推進するため「津別町新ふるさと定住促進条例」に基づき実施されているもので、平成19年度から３年間延長されています。

■奨励金の内容

１棟30万円、さらに申請時に次の項目に該当する場合は、それぞれ30万円が加算されます。

①同居するお子さんに小学生がいる場合
②２年以上町外に住んでいた人が、津別に持ち家を新築し、10年以上定住する場合
③住宅建設を町内業者に発注した場合
④町内で加工された製材を使用した場合
⑤住宅金融支援機構に定めるバリアフリー住宅の基準を満たす場合

■申請する時期

住宅建築工事を着工する前に申請をしてください。

■申請・問い合わせ先

役場企画財政課　地域振興グループ☎76－2151内線 242

平成21年度調理師試験のお知らせ

試験日時　８月25日（火）午後１時30分～午後４時
試 験 地　北見市
試験科目・試験方法
　食文化概論、衛生法規、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学及び調理理論（筆記試験）
受験資格　中学校卒業以上の方で、寄宿舎、学校、病院等での施設や飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業で、今年５月29日までに２年以上調理の業務に従事した方
願書受付期間　５月11日～５月29日まで
願書取り扱い・提出先　北見保健所
提出書類　調理師試験受験願書・受験者整理カード
受験手数料　北海道収入証紙 6,700円
問い合わせ先　北見保健所　健康推進課健康増進係
☎0157－24－4173

離乳食教室に参加しませんか？

生後４～７ヶ月児の保護者を対象にした離乳食（初期、中期)の教室を開催します。

この教室では、講話（離乳食のポイント、進め方など)、調理実習（初期、中期)、試食などを予定しています。気軽にご参加下さい。

日　　時　５月21日（木）
　　午前９時30分～午後０時00分
場　　所　町民会館　和室・調理室
持 ち 物　エプロン・三角巾・手ふきタオル・離乳食ガイドブック
参 加 費　無料です
申し込み締め切り　５月15日（金）まで
そ の 他　当日託児があります

申し込み・問い合わせ先　役場　健康医療グループ
健康推進担当　☎76－2151（内線232）

上下水道料金等の検針及び料金徴収業務の委託先のお知らせ

平成20年４月から水道・簡易水道・下水道・農業集落排水の料金にかかる検針・料金徴収業務を次の会社へ委託しておりますが、平成21年度も同じく委託しました。

委託先　荏原エンジニアリングサービス株式会社北海道支店
　　委託会社からの検針・料金徴収員は次のとおりです。

後藤　寛治さん
・津別市街地及び活汲地区

内田　憲造さん
・本岐地区

上杉　猛晴さん
・豊永及び高台の一部、美都、上里地区

長谷川　巌さん
・相生、大昭、布川地区

検針・料金徴収員の担当地区については４月１日現在の大まかな区域です。
各検針徴収員は身分証明書を携帯しております。不明な点がありましたら下記までご連絡ください。

問い合わせ先
・役　場　上下水道担当　☎76－2151　内線253・254
・委託先　荏原エンジニアリングサービス株式会社北海道支店
　津別管理事務所（下水道管理センター内）☎ 76－2848

標準小作料の改訂

平成17年度に改訂されました標準小作料について今回改訂協議を行い、前回の標準小作料と同額で改訂することとなりました。

標準小作料は、農地の賃貸借の目安とする価格です。条件により増減することがあります。

【標準小作料】
畑の部　上　（平坦地で区画整理（土地改良）が完了し機械での作業が効率的で、自然条件による被害が少ない）10ａ当たり１万円
畑の部　中　（平坦な不定形地、傾斜であるが機械作業の阻害にならない。土地改良は70～80%完了し、自然条件による被害はあまりない）10ａ当たり６千円
畑の部　下　（傾斜地、不定形地、湿地、沢地で機械作業に阻害を来たす。土地改良もあまり進んでおらず、自然条件による被害が生ずる）10ａ当たり３千円
【参考小作料】採草畑は畑の75%の額
【施行期日】　平成21年4月1日
問い合わせ先　役場　農業委員会 ☎76－2151内線264

サッカー・ラグビー場の一般開放

気軽に運動を楽しめる場所として、サッカー・ラグビー場を開放しますのでご利用ください。

●開放日　５月・６月・９月・10月の土曜・日曜・祝日
※社会教育事業等で使用できない場合があります。
●開放するグランド　Aグランド
●使用時の注意事項
・Aグランド１面のみの開放となります。
・団体で使用する場合は事前に申請が必要です。
・スパイクシューズや革靴での使用はできません。
・芝生の上での飲食はできません。

「さくら公園」もご利用ください

・ゴミは各自でお持ち帰りください。
●開放期間　４月29日～10月31日の毎日
●申請・問い合わせ　中央公民館　社会教育課
☎76－2713

information お知らせ

平成21年度建設工事等の発注見通しに関する公表

津別町が本年度に発注することが見込まれている建設工事について、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」第７条および同施行令第５条の規定に基づき、下記のとおり公表します。

平成21年４月８日　　問い合わせ先　役場　建設課　☎76－2151内線 248

	工事の名称	場所	期間	種別	概要	入札・契約の方法	入札・契約の時期
1	津別デジタルテレビ中継局建設工事	高台	180日	電機設備	デジタル対応送受信装置新設	指名競争入札	5月～6月
2	町営バス車庫屋根改修工事	豊永	80日	防水塗装	防水補修	指名競争入札	9月
3	焼却炉改修工事	最上	60日	機械設備	耐火補修	指名競争入札	11月
4	木質資源利用施設整備工事	達美	180日	建築機械設備	ボイラー・製造設備新設	指名競争入札	6月
5	町道区画線設置工事	町内一円	60日	土木	中央線・路側線	指名競争入札	5月
6	町道３号線側溝改修工事	共和	60日	土木	L＝559ｍ	指名競争入札	5月
7	町道49号線改良舗装工事	豊永	90日	土木	L＝164ｍ	指名競争入札	7月
8	町道２号線外舗装補修工事	町内一円	50日	舗装	舗装補修	指名競争入札	6月
9	町営住宅建設用地既存建築物解体工事	旭町	100日	建築	３棟	指名競争入札	6月
10	豊永団地駐車場整備工事	豊永	60日	土木	A＝269 m^2	指名競争入札	7月
11	国道240号線配水管布設替工事	本岐	120日	水道	配水管布設替	指名競争入札	8月
12	高台配水場配水流量計更新工事	高台	60日	水道	計装機器更新	指名競争入札	7月
13	恩根第２幹線配水流量計更新工事	恩根	60日	水道	計装機器更新	指名競争入札	8月

交通事故でお困りのみなさまへ

◎交通事故にあったが、どうしたらよいか分からない
◎損害賠償の額は適正かどうか知りたい
◎示談の仕方はどのようなものか？
◎残された遺児への生活(教育)資金の手当ては？

北海道では交通事故相談所を開設し、専門の相談員や弁護士が相談に応じています。

●面接（要確認）、電話等で相談を受けており無料となっています。
●相談時間　毎週月曜日～木曜日の午前10時から午後４時まで
●相 談 所　網走支庁交通事故相談所（網走市北７条西３丁目）
●そ の 他　弁護士相談・巡回相談日については下表のとおりです。
また、予約が必要ですので下記までご連絡ください。

	弁護士相談		巡回相談	
網走支庁		10/22（木）		10/16（金）
弁護士相談 13：00～14：00 巡回面接相談 13：00～16：00	5/28（木）	11/26（木）	5/22（金）	11/20（金）
	6/25（木）	12/24（木）	6/19（金）	12/18（金）
	7/23（木）	1/28（木）	7/17（金）	1/22（金）
	8/27（木）	2/25（木）	8/21（金）	2/19（金）
	9/24（木）	3/25（木）	9/18（金）	3/19（金）
北見交通安全研修センター		10/15（木）		10/21（水）
弁護士相談 13：00～15：00 巡回面接相談 13：00～16：00	5/21（木）	11/19（木）	5/27（水）	11/25（水）
	6/18（木）	12/17（木）	6/24（水）	
	7/16（木）	1/21（木）	7/22（水）	1/27（水）
	8/20（木）	2/18（木）	8/26（水）	2/24（水）
	9/17（木）	3/18（木）		3/25（水）

※巡回相談日は弁護士相談日にも行っています。

予約・問い合わせ先　網走支庁地域振興部環境生活課
☎0152-41-0783

～特設なんでも相談所～

日　時　６月１日(月)
午後１時～午後４時
場　所　津別町林業研修会館図書室
相談料　無料
相談員　修田　建恵（人権擁護委員）
細川サチ子（人権擁護委員）
問い合わせ先　役場住民生活グループ☎76－2151内線216

景観法に基づく届出制について

道では、良好な景観の形成のため、景観法第16条の規定に基づく届出制度を本年４月１日から施行しております。一定規模の建築物の建築及び工作物の建設並びに開発行為を行う場合は知事への届出が必要となり、良好な景観を著しく阻害する場合は必要な措置について勧告等をすることがあります。

問い合わせ先
網走土木現業所　建設指導課（まちづくり）☎0152－41－0644

定額給付金申請窓口の変更について

平成21年５月１日から定額給付金申請手続きの窓口が次の場所に変更となりますので、お知らせします。

定額給付金の申請期限は、平成21年９月30日までとなっています。まだ、申請未了の方は、早めに手続きを行うようにして下さい。申請期限を過ぎますと定額給付金を受給できなくなりますのでご注意下さい。

変更前　津別町議会議事堂1階　町民懇談室
↓
変更後　戸籍年金窓口（１階 ⑤番窓口）

問い合わせ先
◆定額給付金申請手続きの問い合わせ
役場　戸籍年金担当
☎ 76－2151（内線 222）
◆定額給付金給付時期等に関する問い合わせ
役場　地域振興グループ 定額給付金担当
☎ 76－2151（内線 238・242）

春の行楽期の交通安全運動

５月１５日（金）～５月２４日（日）

重点目標
○自転車の安全利用の推進と歩行者（特に子どもと高齢者）の交通事故防止
○観光・行楽に伴う交通事故防止
○飲酒運転等、悪質・危険な運転の追放
○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

行政相談員さんをご紹介します

本年４月１日付で行政相談員に次の方が委嘱されました。

行政相談員　津別町字柏町10番地
福井 眞知子さん（☎76－2337）

行政相談員の職責は次の通りとなっております。ご気軽にご相談ください。

1 行政機関等の業務に関する苦情の相談に応じて、総務大臣の定めるところに従い、申出人に必要な助言をし、及び総務省又は当該関係行政機関等にその苦情を通知すること。
2 前項により通知した苦情に関して、行政機関等の照会に応じ、及び必要があると認める場合に当該行政機関等における処理の結果を申出人に通知すること。

オホーツク「木」のフェスティバル ～感じますか「木」の愛～

昨年は、全国各地から５万２千人もの方が訪れたオホーツク「木」のフェスティバル。

オホーツクの町で生産された木材・木製品をはじめとする「木」に関わる商品を一堂に集めて展示販売を行います。もちろん津別からもたくさんの商品が出品されますので足をお運びください。

日　時　５月22日（金）～24日（日）
午前10時～午後5時（24日は午後4時まで）
会　場　サンライフ北見、北見市工業技術センター、サンドーム北見、北見地域職業訓練センター
問い合わせ先　オホーツク「木」のフェスティバル
実行委員会　☎0157－25－1331

緑永福祉寮入寮者と寡婦住宅の入居者を募集しています

施設名	入寮・入居資格	使用料	入寮・入居時期
緑永福祉寮（緑町）	本町に住所を有する65歳以上で健康な方	夏期　36,000円 冬期　43,900円	随時
寡婦住宅（緑町）	本町に住所を有する45歳以上65歳未満の寡婦の方	月額　6,300円	随時

※　福祉寮の申し込みの際は、詳細について聞き取りを行います。

○申込期日　平成21年５月22日（金）
定員に満たない場合は、以後随時受け付けいたします。

申し込み・問い合わせ先
役場 介護福祉グループ福祉担当☎76－2151（内線299）

第28回　インターナショナル オホーツクサイクリング2009

開催日　７月10日（金）～７月12日（日）
場　所　雄武町～北見市常呂町～斜里町
参加資格
○高校生以上の方
○小・中学生は父母または高校生以上の兄姉と参加
参加者募集期間
５月１日～５月29日
（当日消印有効）
参加申し込み方法
下記事務局に問い合わせ、申込書をお受け取り下さい。

問い合わせ先　オホーツクサイクリング実行委員会事務局 ☎0157－24－3290